

八幡浜市火葬場「やすらぎ聖苑」の指定管理者候補者選定における面接審査

【株式会社五輪（以下五輪） 説明】

五輪： 会社の創立は昭和 55 年で創業 38 年。葬場運営に関わる専門会社であり、四国では 22 斎場の受託、その内指定管理者の施設は 6 斎場となる。それ以外にグループ企業である「宮本工業所」契約の斎場もある。「宮本工業所」は火葬炉のメーカーであり、「やすらぎ聖苑」にも火葬炉を納めており、国内トップメーカーである。

五輪では、利用される方々へのきめ細やかなサービスや気配り、安全に火葬が執行できるように日頃のメンテナンス、綺麗なお骨を収骨できるための火葬技術が必要不可欠と考えており、創業以来追及し続けている。また、旧来の斎場に対するマイナスイメージを払拭し、故人とのお別れの場として有意義に過ごしていただけるよう努めている。重要な施設の管理運営を担う責任、使命を受け止めながら、良質なサービスはもとより、安心・安全も提供できる斎場を目指している。

アピールポイントは 3 つあり、1 つ目は豊富な経験と実績のある企業であること、2 つ目は全国規模の組織力をもつ「宮本工業所」との連携による総合力、そしてそこに生まれる相乗効果、3 つ目は受託件数や納入実績によるスケールメリット、対応能力である。

1 つ目について、平成 21 年より「やすらぎ聖苑」に従事し、平成 23 年からは指定管理者として管理運営を任されている。約 10 年の経験と実績があり、今後もこのノウハウを活かし運営に取り組んでいく。また、葬儀業者や管理運営上必要な専門業者とも連携を確立しており、安定した運営と業務を継続している。グループ企業である「宮本工業所」からの火葬炉設備に対する指導、教育により、機械に対するスキルアップ、日常メンテナンスや設備の不具合に対する迅速な対応を行うことで、設備の延命や安全な火葬執行が可能となっている。全国 260 斎場の受託をしており、各斎場より情報を収集し、共有化を図り業務にあたっている。全国の様々な事例を取り入れることで、フィードバックが可能となり、それぞれのスキルアップを目指している。

2 つ目について、五輪が斎場の管理運営、日常の維持管理、緊急時の応援対応など設備に対するソフト面を担い、火葬炉メーカーである「宮本工業所」が修繕や点検業務、緊急時の修理対応等、設備に対するハード面を担うことで、安定した総合的な斎場運営を実現している。両社でトータル的に管理できる体制と、万が一の際、リスクを一元化し、盤石な施設の管理運営を実行する。他の自治体からも高評価を得ており、当社の自信に繋がっている。

3 つ目について、愛媛県内ではやすらぎ聖苑以外で松山市斎場他 5 斎場の業務委託を受託している。四国管内では 16 斎場の受託があり、緊急時や慶弔時に対応した応援体制を確立している。愛媛県下、四国管内で勉強会や研修を実施しており、誰もがどこの斎場でも従事できる体制を整えている。今後、想定されている南海トラフ地震等の災害発生時においても、四国管内をはじめ全国から選抜された当社従業員が、被災地に向かい斎場運営に滞ることなく応援業務にあたる。災害の混乱の中にあっても、的確な判断や最善の対応をとることが要求され、五輪としてできる限り応えていく。

今後もこれまで積み上げてきた経験やノウハウ、全国からの情報を駆使しながら地域の方々、施設利用者の方々に更なるサービスの向上、安心と信頼に結びつく管理運営を継続したいと思っている。

【質疑応答】

委員：利益がでるような事業ではないが、工夫、ノウハウはあるのか。

五輪：一般的ではあるが、可能な限り節約している。

委員：単年度で、どのくらい利益があるのか。

五輪：数%。赤字にはなっていない。

委員：受託することの、金銭的なもの以外でのメリットは。

五輪：宮本工業所が炉を納めているところで、五輪が運営するというプライド。他社に運営されるよりは、赤字でも運営するという思いがある。

委員：事業計画書内のアンケートの内容はどういったものか。

五輪：最近のアンケート内容では、Wi-fi を使いたいという内容があった。

委員：収支計画書上、人件費が5年間同じだが、給料は変わらないのか。

五輪：限られた予算の中で、少しずつプラスしている。給料を全く上げていない、カットしているということはない。

委員：従業員の居住地はどうなっているか。

五輪：大洲市、八幡浜市保内町、西予市三瓶。

委員：260 斎場の五輪と宮本工業所の受託数の内訳は。

五輪：260 斎場のうち 200 斎場以上は、五輪。

委員：運営上の課題、それに対する対応をどのように考えているか。

五輪：課題としては、施設完成後 10 年近く経過し、傷みが出てきている。ガラス枠のコーキング等自前で対応できるものは努力しているが、今後専門業者に依頼して修繕する際の費用がかさむケースがあると予測している。その際は、相談のうえ予算を増やしていただくことを考えている。

委員：今までの 10 年間、火葬中の事故、不具合はなかったか。もし、事故、不具合が発生した場合、宮本工業所が駆けつけるのに、どのくらい時間を要するか。

五輪：特にはない。1 時間から 1 時間 30 分で駆けつける。

委員：万が一、火葬中の事故、不具合が起きた場合はどのように対応するのか。

五輪：現場に従事する職員は、応急対応の知識を持っているので、何かしらの原因で火が止まったとしても、遺体を移すことなく、同じ系列の設備から空気、燃料を回し、引き続き火葬することが可能。

【採点結果】

株式会社五輪 合計 607点(800点満点)

株式会社五輪を、やすらぎ聖苑の指定管理者候補者として市長に報告することについて、全会一致で決定。